

## 日持ち性に優れるネイティブフラワー新品目の商品開発と輸出適応化

- 実施期間：令和3年～7年度
- 担当部署：花き部
- 区分：デザインプロジェクト
- 研究内容

消費減退による花き需要の減退と生産コストの増大により、花きの栽培面積と生産額は減少しており、経営力の強化が喫緊の課題となっています。

ネイティブフラワーは南半球原産の花々で、現在流通している花に比べ個性的な特性を持っています。ブライダル等を中心に人気は高まっていますが、生産面の情報に乏しく、栽培法も未確立なため、営利生産が困難な状況です。

一方、本県オリジナル品目のフランネルフラワーは、ネイティブフラワーとして国内外の評価が高く、輸出品目として期待されますが、1品目しかないためにバリエーションの拡充が求められています。

そこで、国内外から入手できるネイティブフラワーを多数収集し、切花あるいは鉢花として新商品を開発すると共に、高品質・安定生産を可能とする栽培技術を確認します。さらに、切花向き品目は輸出適性を評価すると共に品質保持技術を確認し、輸出品目としての活用を目指します。



セルリア



リュウカデンドロン



ハケア



バーゼリア



エバーラステイング



クリスマスブッシュ



プルニア

